補足資料２

風力発電所に関する検討資料

１　規模要件等の考え方

（１）　NEDO（独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）は，１万 kw 以上の風力発電設置のための環境影響評価マニュアルを定めている。

（２）　売電を目的としたウィンドファーム設置事業は，近年大型化（2～6.5 万 kw）している。

（３）　啓発や試験研究等を目的とした風力発電所の規模（小規模事業）をアセス対象とすることは，クリーンエネルギー初期導入に際し，更なるコストや時間的負荷をかけるものである。

（４）　主目的が売電事業である風力発電所設置に対して，アセスを行う。

２　方針（案）

NEDO が指針を示している１万 kw 規模のウィンドファームをアセス対象とするのが妥当と考える。

○添付資料

１　風力発電所を対象事業とする環境影響評価条例一覧

２　国内の風力発電設置状況（一部抜粋）

３　風力発電のための環境影響評価マニュアル（NEDO）による手続きの流れ